

# 研究レポート No.571 岩手県農業研究センター

作溝同時直播装置が粒状側条施肥機付き直播機で使えます！

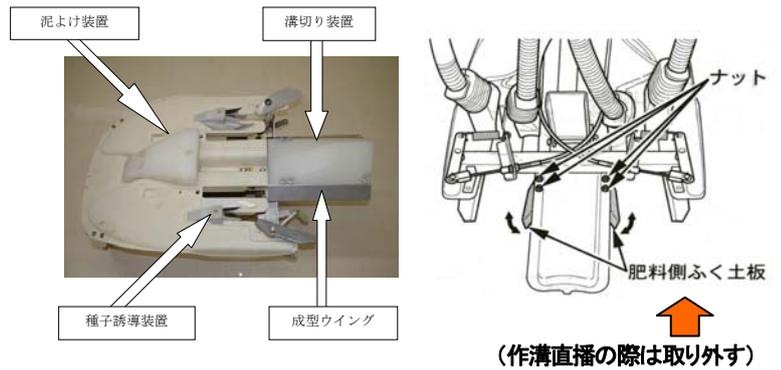
## 【1. お待たせしました！作溝同時直播装置が粒状側条施肥機付き直播機で使えます！】

これまででは、側条施肥機の無い直播機に限定されていましたが、部品の脱着により適応が可能となりました。

## 【2. 取り付け方法】

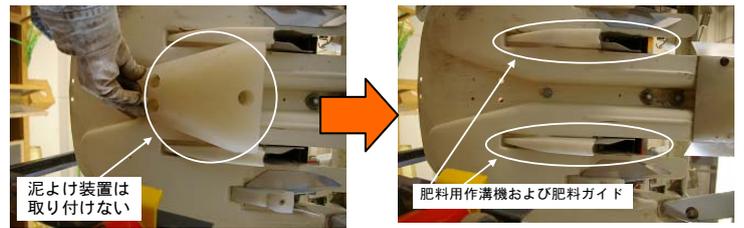
- 手順1 フロート裏の**肥料側ふく土版**（1フロート当たり2枚）を取り外します。

理由→溝切り装置と成形ウイングの作用により、肥料溝をふさぐことができます。



- 手順2 溝切り装置、種子誘導装置、成形ウイングは取り付けますが、**泥よけ装置は使用しません。**

理由→泥よけ装置を取り付けると、土の移動が多くなるので肥料が露出します。また、V字状の整った溝を切る作用が弱まります。



- 手順3 **6条播種機**では3枚のフロートを**Lアングル**と**ボルトナット**で**連結固定**します。

理由→重量バランスの不均衡とフロートのばたつき動作を解消します。播種深さの精度、肥料と種子の覆土の精度を確保します。



※Lアングル 3cm×3cm 均等アングル 厚さ3mm  
6条の場合長さ132cm 価格600円程度

## 【3. 注意点】

- (1) この成果はK社多目的田植機（粒状側条施肥機付き6条播種機）で行ったもので、他社の多目的田植機用直播機に対する適応性の確認は行っていません。
- (2) K社多目的田植機粒状側条施肥機付き**8条播種機**への適応について、現地農家で、適応可能であることを確認しています。手順3のフロートの固定は必須ではありません。
- (3) 作溝装置の価格は、6条用で約11万円（泥よけ装置を使用しない分、フルセットより約7万円安価）
- (4) 作溝直播装置本体についての詳細は、研究レポートNo. 472、No. 520をご覧ください。

担当研究室 プロジェクト推進室（水田農業）  
〒024-0003 北上市成田 20-1

TEL. 0197-68-4412 FAX. 0197-71-1081